

災害時対応シミュレーション

地震！ そのときあなたは？

(財)市民防災研究所 池上 三喜子

〔状況設定〕

Aさんは 市の住宅地に住んでいます。家は昭和58年に建てた一戸建てで、2階のある5LDKです。家族は、専業主婦のAさん(48歳)と 区にある会社に勤務する夫(52歳)、高校3年生の長女、夫の母親(80歳)の4人です。

季節は冬。平日で北風が吹き、一段と寒さを感じる夕方です。

Aさんは台所で夕食の支度をしています。夫からは残業で遅くなると連絡がありました。母親は1階の、長女は2階の自室にいます。

時計は、午後6時。そのときです。

状況その1 (推定時刻 18時00分)

突然ドーンと突き上げるような揺れ。そのまま激しく揺れる。食器棚からグラスが落ちて床に飛び散る。鍋から料理がこぼれる。電気が消える。立ってられない。隣室のタンスの倒れる音がする。揺れは30秒ほど続く。

質問1：Aさんはどうすればよいか。

状況その2 (推定時刻 18時02分)

揺れは収まった。あたりは真っ暗。外灯の光もない。母親を呼んだが返事がない。そのとき、2階から長女の助けを呼ぶ声が聞こえる。

質問2：Aさんはどうすればよいか。

状況その3 (推定時刻 18時05分)

母親は幸い無事だった。長女は腕と足を負傷している。傷は浅いが少し出血している模様。本人の意識はしっかりしている。かかりつけの医院は同じ町内にある 医院だが…。

質問3：Aさんはどうすればよいか。

状況その4 (推定時刻 18時15分)

外が騒がしい。隣のBさんが「火事だぁ」と叫んでいる。窓越しに見ると、小学校の方角100mほどのところに火の手が上がっている。

質問4：Aさんはどうすればよいか。